

『平成 24 年度 2 級建築士設計製図試験 直前対策と課題演習』

(2012 年 7 月 10 日)

[予想設計製図課題 C] の解答例における、建築面積に間違いがありました。
お詫びして、訂正させていただきます。

【誤】(現行)

建築面積	(計算式)	172.75 m ²
	$14.5 \times 11.0 = 159.50$	
	$2.0 \times 3.5 = 7.00$	
	$12.5 \times 0.5 = 6.25$	
	$159.50 + 7.00 + 6.25 = 172.75$	

【正】

建築面積	(計算式)	160.25 m ²
	$14.5 \times 10.0 = 145.00$	
	$12.5 \times 0.5 = 6.25$	
	$2.0 \times 4.5 = 9.00$	
	$145.00 + 6.25 + 9.00 = 160.25$	

注)バルコニーの奥行が1mを超えているため、先端より1m部分を建築面積から除外します。ただし、バルコニーの屋外階段に関わる床面積(2.0×1.5)は建築面積に含めていますので、ご注意ください。また、屋外階段の部分(2.0×3.0m)も建築面積として算定します。

以上より、居室部分の面積「14.5×10.0」、バルコニー部分の面積「12.5×0.5」、バルコニーの屋外階段に関わる部分+屋外階段部分の面積「2.0×4.5」を足した「145.00+6.25+9.00=160.25」が建築面積となります。